



夢・希望・目標へのチャレンジを継続するために

校長 只木 雅実

[6月1日全校朝会の講話より]

夢・希望・目標へのチャレンジを継続するために大切なことについて話します。

全校生徒から書いてもらった私の夢・希望・目標が、校長室の壁に掲示してあります。ユーチューバー、消防士、医師、警察官、保育士、養護教諭、保健師、看護師、車関係の仕事、サラリーマン、漫画家、イラストレーター、ゲームクリエイター、プロゲーマー、インテリアデザイナー、歌手、ダンサー、サウンドクリエイター、スポーツ選手など、みんな素晴らしい夢をもっています。



希望を書いてくれた人もいました。「行きたい高校（志望校）に合格すること」「周りの人から信頼される（頼られる）人になる」など、合格したい、こんな人になりたいなど、自分の実態に合わせた希望を見つけていて素晴らしいです。

さらに今年1年の自分の姿を目標に書いてもらいました。「たくさん勉強して復習する」「自分から行動する」「周りの人のことを考えて人の役に立つ」「外国の人としゃべれるように勉強していく」など、具体的な姿が示されています。

3年生の修学旅行で班別自主研修を行い、漫画や雑誌等を編集する「集英社」を職場訪問しました。中学生に向けて、「人の良いところを見つける」「たくさんの経験をする」「読書、学校の勉強を大切に」「得意を磨いて、運動する」などの助言をもらいました。



また、仕事のやりがいと今後の抱負として、「編集の仕事とは、週刊誌が完成するまでの1週間、たくさんの大人が必死に働いても、読者を楽しませることが出来る時間はたったの5分くらいです。今後、このたった5分の、読者にとっては『暇つぶしの時間』を、多くの読者に喜んでもらえる時間にできるようにがんばります。」という話を聞かせていただきました。私はこの言葉に感銘を受けました。編集者の方は、毎週、読者の暇つぶしになることへの喜びを感じて働いています。つまり、読者を楽しませる想像をしながら、ワクワクして仕事をするを大切にしています。

私が、皆さんに夢・希望・目標へのチャレンジを継続するためには大切にしてもらいたいことは、次の3つです。

- 1 自分の思いや願いを大切に育て、ワクワク感がもてるものを見つけましょう。
- 2 みなさんの「可能性は無限大」にあります。自分には可能性がある、自分自身を信じてあげるようにしましょう。
- 3 学びは、失敗や間違いから見つけることができます。学習は、点数等の結果ではなく、「何を学べたか」、「次はどうすれば上手くいくか」に考えを集中して取り組みましょう。

今の皆さんにとっては、様々な人の話を聞くこと、夢を達成した人が自分の可能性をどのように育み、その才能を發揮してきたのか想像してみることは大切なことです。夢・希望・目標へのチャレンジを継続して、自分の夢を育てていきましょう。

文化芸術事業コンサート（6/1）

6月1日に文化庁の文化芸術による子供育成推進事業として「芸術家の派遣事業」が行われました。岩船小学校5・6年生と岩船中学校の生徒を対象に、村上市民ふれあいセンターで、「Dr. りえのおしゃれなクラシック～世界を知る・日本を知る～」と題し、平井李枝先生のピアノ・ソプラノコンサートを開催していただきました。平井先生の演奏やお話から、音楽の素晴らしさに加え、外国の生活や歴史などを感じることができました。また、村上の自然や文化を表現された曲を聴いて、私たちのふるさとである村上の素晴らしさを再発見する機会となりました。

このコンサートを実現するために、ご尽力された前校長の木村博先生からお話をいただきました。平井先生に岩船の合唱曲を依頼した経緯や、合唱曲を通して地域の皆さんで歌い継いでほしいという願いを伝えていただきました。

そして、コンサートの最後には、作詞・作曲された「岩船たからうた」の発表がありました。会場にいた岩船小学校、岩船中学校の児童生徒も、平井先生のアドバイスで、一緒に楽しく歌うことができました。

いわふね合唱祭当日の11月3日には、「岩船たからうた」を小・中学生と、岩船地域の皆さんで心をそろえて歌いたいと考えています。素晴らしいコンサートを開催していただきました平井先生、文化庁ならびに関係者の皆様に感謝いたします。



下越大会激励会（6/5）

今年度の中体連大会のシーズンを迎え、6月5日には下越大会激励会を行いました。

岩船中学校の生徒は、4競技に出場しました。部活動の地域移行の動きに合わせて、学校のチームからの参加と、中体連に認められた競技団体から参加した生徒がいました。すべての生徒にとって、スポーツを通して、技能、体力、精神力を磨いてきたことを試す貴重な大会です。

選手を激励するため、応援委員会で結成した応援団により、昼休み等を中心に練習を重ねて、激励会当日につなげました。応援する生徒も、選手も一緒になって、エールや応援歌などで声を出し、気持ちを高めました。応援団の気持ちのこもった動きが、激励会を素晴らしいものにしてくれました。



下越地区総合体育大会（6/9，6/24）

下越地区総合体育大会が開催されました。岩船中学校からは、バスケットボール部、バレーボール部、ソフトテニス部、Hangout、野球塾が出場しました。各選手が練習の成果を十分に発揮し、最後までやり抜き、完全燃焼することができました。

【結果】

バスケットボール：対五泉川東中 43-30 で勝利
対村松桜中 130-21 で敗退

バレーボール：対聖籠中 0-2 で敗戦、対本丸中 0-2 で
敗戦（予選リーグ敗退）

ソフトテニス個人：工藤・高橋ペア

対荒川中ペア 1-4 で敗戦

対エイムハイペア 4-1 で勝利

対関川中ペア 0-4 で敗戦

予選リーグ3位で代表決定戦

対エイムハイペア 4-1 で勝利

※個人戦出場の男女計3ペアは、

1日目予選リーグ敗退

2日目へ

対豊浦中ペア 0-4 で敗戦

対村松桜中ペア 0-4 で敗戦

※予選リーグで敗退

Hang out [バスケットボール]：対中条中 74-46 で勝利、対五泉北中 58-49 で勝利、
対佐和田中 64-73 で敗退

野球塾（村上東中、山北中と合同）：対村松桜中 6-2 で勝利、対荒川・関川中 12-2 で勝利、
対新穂中 1-9 で敗退

3年生の運動部の皆さんは、部活動に区切りをつけることになりました。中学生の時期にスポーツを通して学んだことは、これからのきっと良い影響を与えてくれるはずです。特に、一生懸命に向き合うことや、目標を設定して、チャレンジした経験は、これからの歩みを進める上でとても大切な経験です。ぜひ、次の目標を設定して、前に進んでください。

次は吹奏楽部が、7月16日（日）に行われる下越地区吹奏楽コンクール（新潟テルサ）に出場します。気持ちをひとつにした素晴らしい演奏を期待しています。

3年 高校説明会（6/20）

3学年PTA主催による高校説明会を実施しました。

村上・新発田学区の公立・私立合わせて9校の高等学校から、学校の魅力や特色、高校生活の心構えなどをお話しいただきました。

どの学校に対しても、生徒が自分の言葉で質問をして、理解を深めようとしていました。

高等学校の先生方からは、「生徒の聞く姿勢や態度、終わった後に全員でお礼のあいさつをする姿が素晴らしいですね」とお褒めの言葉をいただきました。

平日にもかかわらず、3学年PTAの役員の皆様をはじめ、保護者の皆様からもたくさん参加していただきました。ありがとうございました。

これからは、3年生一人ひとりが主体性を発揮して、オープンスクールを活用するなど、卒業後の具体的なイメージをもちながら、進路選択を進めていきましょう。



生徒会活動（花壇・畑の整備活動）

全校生徒が整備作業を行いました。駐車場前の花壇に花を植えました。また、旧校舎前の畑を耕し、草取りをしました。鍬の扱いも少しずつ慣れて、上手く土を耕すことができました。花壇には、IWAFUNEの文字と虹、魚をイメージしながら花を植えました。全校で、楽しみながら学校の環境作りを進めることができました。

その後も、生徒は、朝や昼休みなどに水やりや草取り等に取り組んでおり、日々の植物の成長を楽しみにしています。



小中合同「あいさつ運動」(5/31~6/6)

岩船小学校と連携したあいさつ運動を実施しました。中学生は専門委員会ごとにグループを作り、小学校の玄関前など計4カ所に立ち、朝のあいさつ運動を行いました。登校する小学生に、あいさつをしたり、やさしく声をかけたりして、コミュニケーションを取る姿がみられました。あいさつは、社会的な生活を送る上で、大切なスキルです。これからも主体性を発揮して、コミュニケーションの力を高める取組を進めていきます。



7月の主な予定

- 3(月) 全校朝会
- 4(火) 1年防災教育(6限神林中)、2学年PTA行事
- 5(水) 地域貢献活動(生徒会)、預り金引落日、部活なし
- 6(木) メディア講演会(6限)
- 11(火) 睡眠講話
- 12(水) 2年防災教育(6限神林中)、3年整理テスト
- 13(木) スクールカウンセラー勤務(PM)、部活なし
- 14(金) 1年防災教育(5,6限神林中)
- 19(水) 2年防災教育(5,6限神林中、塩谷海岸)、3年租税教室(5限)
- 20(木) 下越プロジェクト支援訪問
- 24(月) 終業式、給食最終日
- 25(火) 夏季休業、
- 25(火)~27(木) 2年キャリアスタートウィーク
- 26(水)~28(水) 保護者面談

